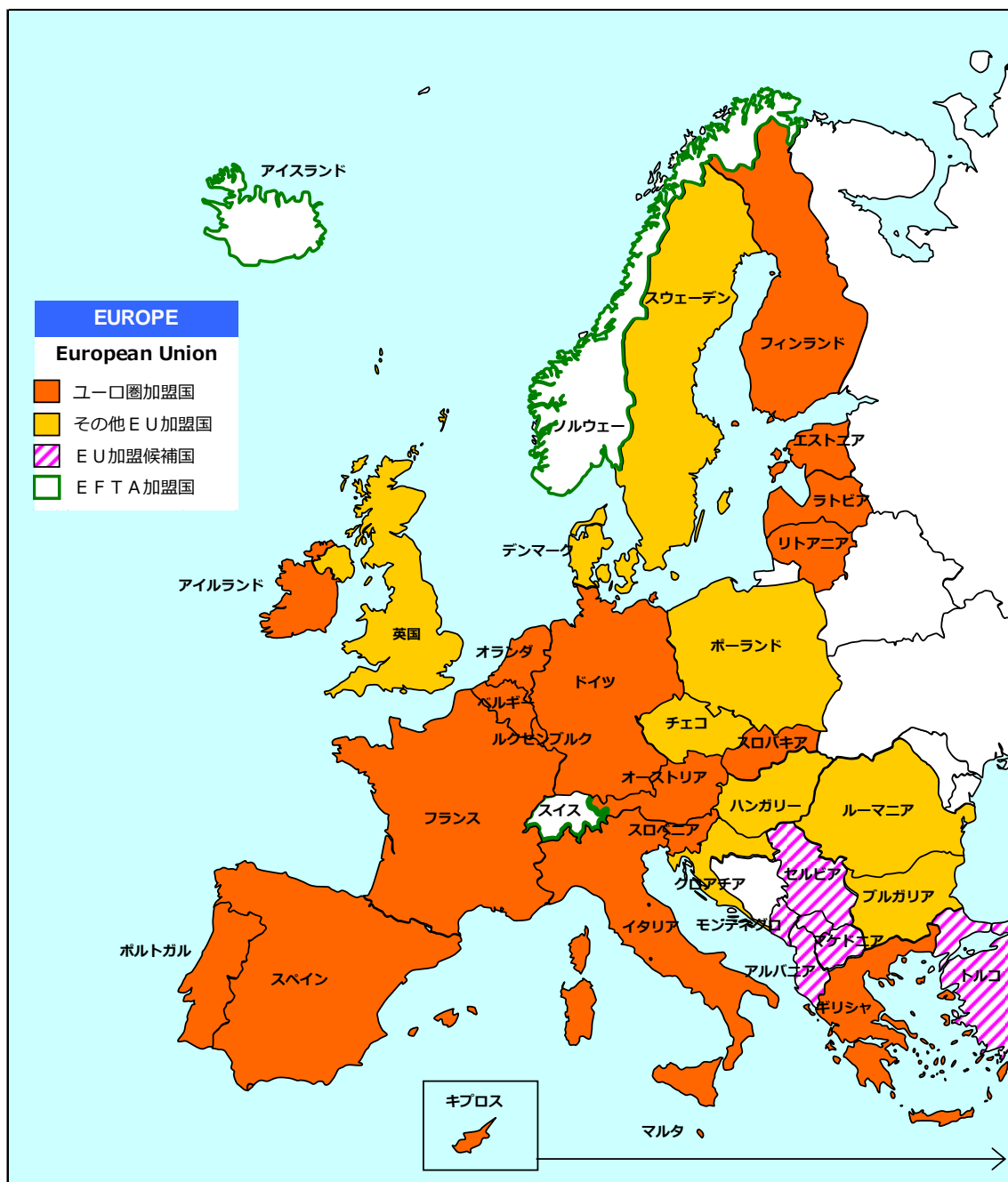


# 欧州経済アップデート (2017. 2)

経済調査部  
主席研究員 山崎 加津子

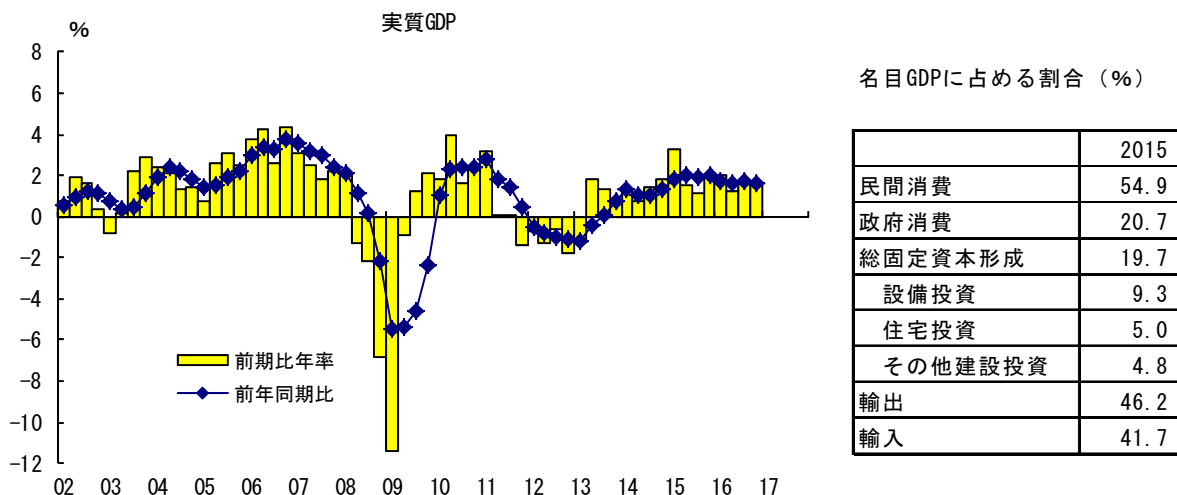


出所：三角形「白地図専門店」サイトより大和総研作成

図表作成：リサーチ業務部データバンク課

## ユーロ圏 GDP

- 16年Q4のユーロ圏経済は16年Q3と同水準の前期比+0.4%成長
- 加盟国のうちスペインは前期比+0.7%の高い伸びを維持し、ドイツとフランスは同+0.4%の堅調な伸びだったが、ギリシャは同-0.4%と落ち込み、明暗がわかれた
- 16年Q4GDPの需要項目別の内訳は3月7日に発表予定



ユーロ圏の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4
実質GDP	0.3	0.2	0.4	0.4	0.8	0.4	0.3	0.5	0.5	0.3	0.4	0.4
個人消費	0.0	0.3	0.4	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.7	0.3	0.3	-
政府消費	-0.1	0.2	0.4	0.2	0.3	0.4	0.4	0.6	0.6	0.4	0.4	-
総固定資本形成	0.6	-0.6	0.5	0.4	1.8	0.0	0.8	1.3	0.4	1.1	-0.5	-
設備投資	0.7	0.3	1.1	1.0	2.0	0.5	1.1	1.4	-0.2	2.7	-1.9	-
住宅投資	1.3	-1.5	0.1	0.0	1.1	0.3	0.8	1.0	0.9	0.4	1.1	-
その他建設投資	-0.2	-1.4	-0.2	-0.3	1.9	-1.4	0.1	1.4	1.1	-1.5	0.7	-
輸出	0.9	1.1	1.7	1.6	2.7	1.2	0.2	0.8	0.1	1.1	0.1	-
輸入	1.2	1.3	1.6	1.5	2.3	0.8	1.2	1.6	-0.1	1.1	-0.4	-

ユーロ圏の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

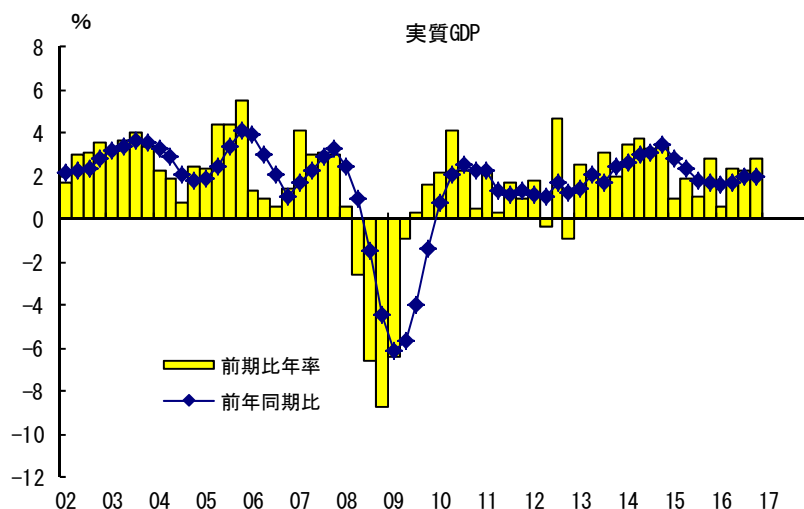
	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4
実質GDP	0.32	0.18	0.36	0.45	0.81	0.38	0.29	0.50	0.51	0.31	0.44	0.40
個人消費	-0.01	0.16	0.20	0.30	0.25	0.25	0.23	0.22	0.38	0.14	0.19	-
政府消費	-0.02	0.04	0.07	0.04	0.07	0.08	0.09	0.13	0.12	0.08	0.09	-
総固定資本形成	0.12	-0.12	0.10	0.09	0.35	0.00	0.16	0.26	0.08	0.23	-0.11	-
設備投資	0.07	0.03	0.11	0.10	0.20	0.05	0.11	0.14	-0.02	0.28	-0.20	-
住宅投資	0.06	-0.08	0.01	0.00	0.05	0.01	0.04	0.05	0.05	0.02	0.06	-
その他建設投資	-0.01	-0.07	-0.01	-0.01	0.09	-0.07	0.01	0.06	0.05	-0.07	0.04	-
在庫変動	0.30	0.15	-0.13	-0.07	-0.10	-0.17	0.19	0.19	-0.17	-0.19	0.04	-
輸出	0.39	0.47	0.75	0.71	1.21	0.54	0.12	0.38	0.07	0.54	0.07	-
輸入	-0.46	-0.51	-0.63	-0.62	-0.97	-0.32	-0.50	-0.67	0.02	-0.49	0.16	-
純輸出	-0.07	-0.04	0.12	0.09	0.24	0.22	-0.38	-0.29	0.09	0.05	0.23	-

出所：Eurostat、Haver Analytics データより大和総研作成

\* このレポートに掲載しているユーロ圏データに関するおことわり  
 ユーロ圏とは、EU加盟国のうち単一通貨ユーロを導入し、金融政策を欧州中央銀行（ECB）に委ねている国々のこと。15年1月にリトアニアが19番目の加盟国となった。このレポートに掲載されているユーロ圏のデータは、14年以前のデータもすべて19カ国ベースである（Eurostatが19カ国ベースの遡及データを公表）。

## 英国 GDP

- 16年Q4の英国の成長率は前期比+0.7%と速報値の同+0.6%から上方修正された
- 内需のうち個人消費は前期比+0.7%と堅調な拡大が継続したが、総固定資本形成は同横ばい、政府消費も同+0.2%と低調
- 輸出が前期比+4.1%と急伸したことを受けて、純輸出寄与度は16年Q3の同-1.2%ptからQ4は同+1.3%ptに転じた。他方で在庫変動の寄与度は同-1.2%ptに落ち込んだ



名目GDPに占める割合（%）

	2016
民間消費	65.2
政府消費	19.0
総固定資本形成	16.6
政府部門	2.6
企業部門	9.3
民間住宅投資	3.3
輸出	28.1
輸入	30.0

英国の需要項目別GDP成長率（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4
実質GDP	0.8	0.9	0.8	0.8	0.3	0.5	0.3	0.7	0.2	0.6	0.6	0.7
個人消費	0.2	0.5	1.3	-0.2	0.8	0.5	1.0	0.4	0.9	0.7	0.8	0.7
政府消費	1.5	0.2	0.2	-0.2	0.4	0.9	0.6	-0.2	0.4	0.1	0.0	0.2
総固定資本形成	2.8	-1.6	1.4	0.7	1.5	1.2	0.8	-0.9	0.1	-0.2	0.9	0.0
政府部門	16.1	-20.5	9.1	-0.6	1.0	-0.8	-1.6	-0.3	1.1	-1.2	5.4	-0.7
企業部門	-3.4	6.0	-1.3	1.9	2.7	-0.3	1.9	-2.4	-1.1	0.6	0.7	-1.0
民間住宅投資	10.9	-8.1	4.6	-0.9	1.7	4.3	-1.7	1.8	1.8	0.4	-0.7	1.8
輸出	2.6	-0.3	-1.3	4.0	3.2	-0.7	-0.6	5.9	-2.9	1.2	-2.6	4.1
輸入	-0.1	-1.3	1.1	2.8	4.1	-2.3	0.6	2.1	0.3	0.4	1.3	-0.4

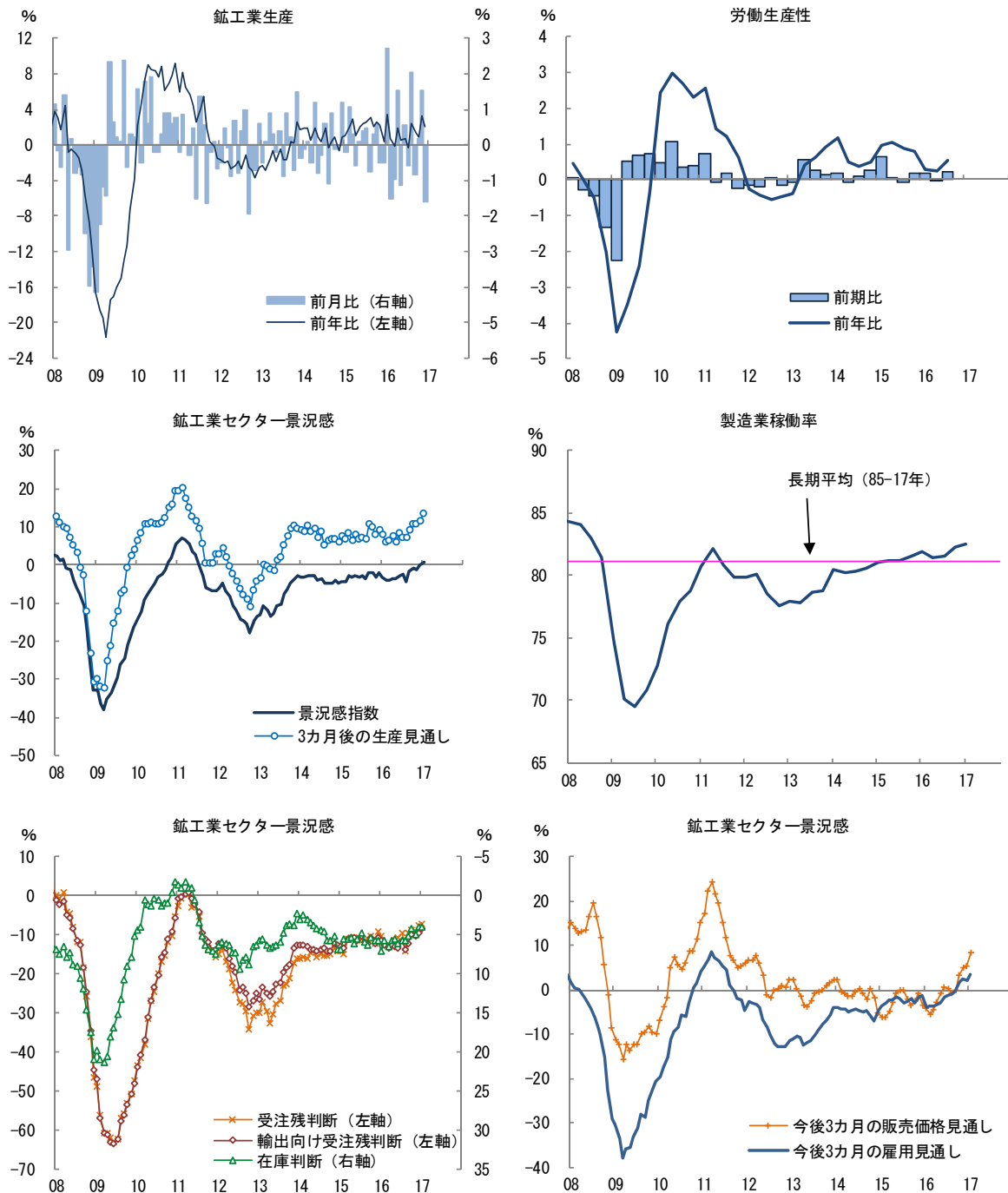
英国の需要項目別GDP寄与度（前期比：%）

	14Q1	14Q2	14Q3	14Q4	15Q1	15Q2	15Q3	15Q4	16Q1	16Q2	16Q3	16Q4
実質GDP	0.85	0.93	0.81	0.83	0.25	0.48	0.27	0.69	0.15	0.58	0.56	0.71
個人消費	0.16	0.31	0.84	-0.10	0.49	0.31	0.63	0.27	0.58	0.49	0.54	0.47
政府消費	0.30	0.04	0.05	-0.05	0.08	0.18	0.11	-0.03	0.08	0.01	-0.01	0.04
総固定資本形成	0.46	-0.27	0.24	0.11	0.24	0.21	0.13	-0.15	0.01	-0.03	0.16	0.00
政府部門	0.44	-0.64	0.22	-0.02	0.03	-0.02	-0.04	-0.01	0.03	-0.03	0.13	-0.02
企業部門	-0.32	0.55	-0.12	0.18	0.25	-0.03	0.19	-0.23	-0.11	0.05	0.06	-0.10
民間住宅投資	0.34	-0.28	0.15	-0.03	0.06	0.14	-0.06	0.06	0.06	0.01	-0.02	0.06
在庫変動	-0.68	0.52	0.43	0.61	-0.29	-0.81	-0.26	-0.55	0.20	-0.29	1.03	-1.15
輸出	0.75	-0.10	-0.39	1.13	0.94	-0.22	-0.18	1.76	-0.91	0.37	-0.80	1.20
輸入	0.04	0.42	-0.36	-0.88	-1.32	0.77	-0.18	-0.68	-0.11	-0.12	-0.44	0.12
純輸出	0.79	0.32	-0.75	0.26	-0.38	0.55	-0.36	1.08	-1.02	0.24	-1.24	1.32

出所：英国統計局、Haver Analytics データより大和総研作成

## ユーロ圏 生産

- 12月の鉱工業生産は前月比-1.6%と11月の同+1.5%から一転して落ち込んだ。月ごとのぶれは大きいのが、12月の前年比+2.0%は2016年平均の+1.4%を上回り、回復基調にある
- 1月の鉱工業セクター景況感は2011年6月以来の高水準。構成項目のうち、受注残判断と生産見通しが改善した
- 17年Q1の稼働率は82.5%に上昇し、85年以降の長期平均を上回った

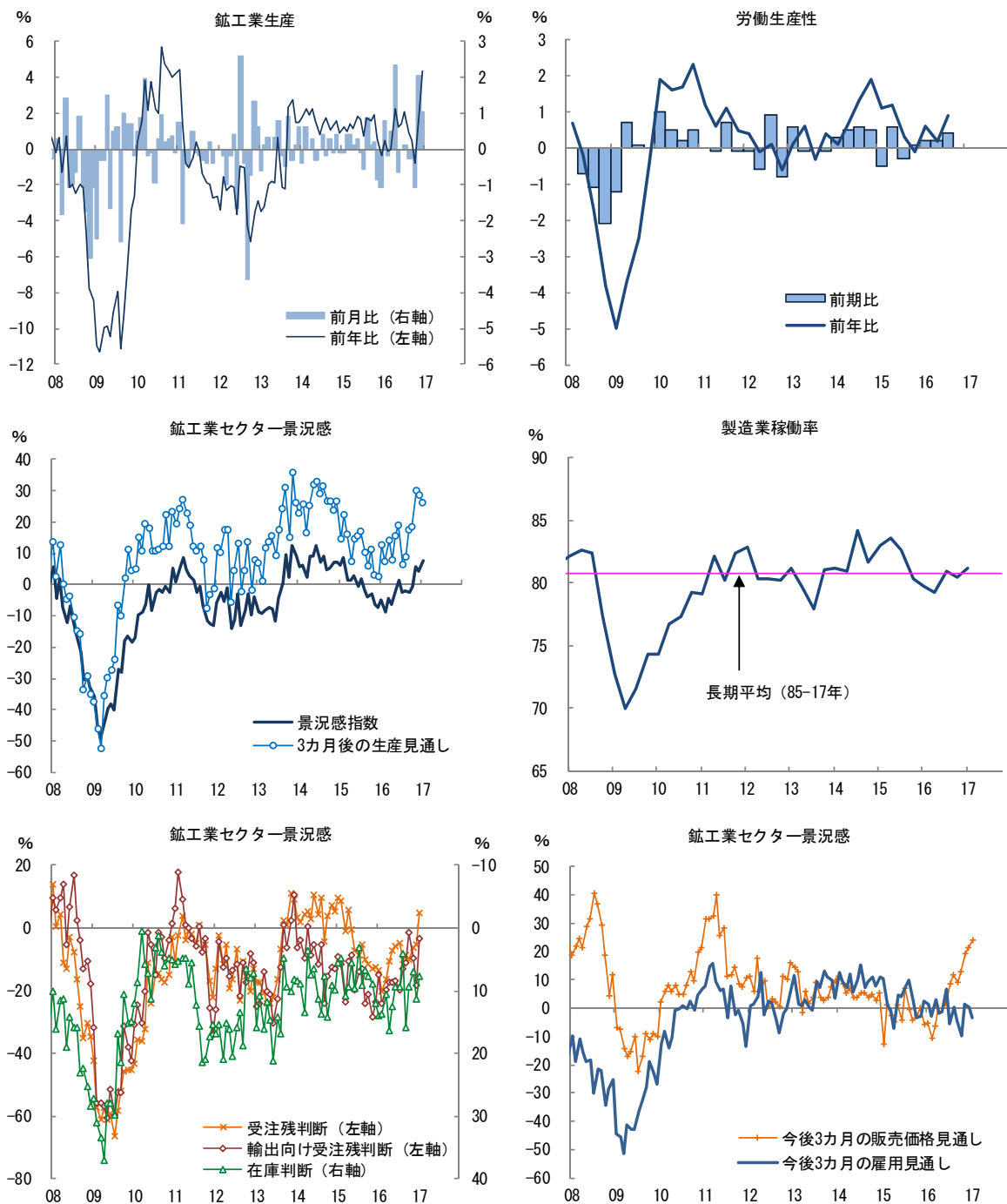


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、ECB、欧州委員会データより大和総研作成

## 英国 生産

- 12月の鉱工業生産は前月比+1.0%と2カ月連続で大きく伸び、前年比も+4.3%に加速
- 1月の鉱工業セクター景況感是一段と改善し、2015年2月以来の高水準。構成項目のうち、受注残判断が大幅に改善し、在庫判断も持ち直した
- 17年Q1の稼働率は81.2%に上昇し、85年以降の長期平均を再び上回った

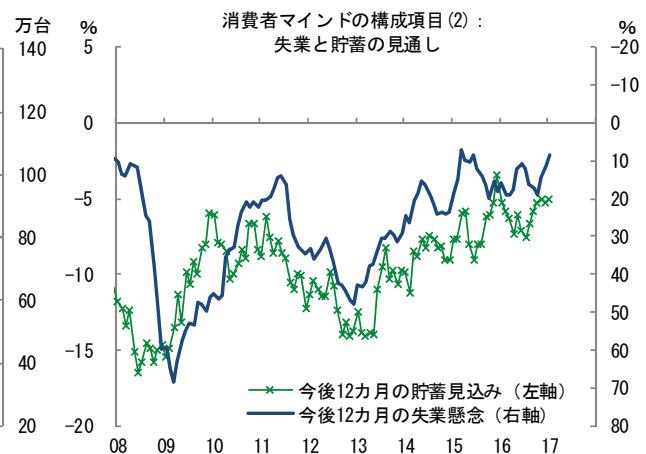
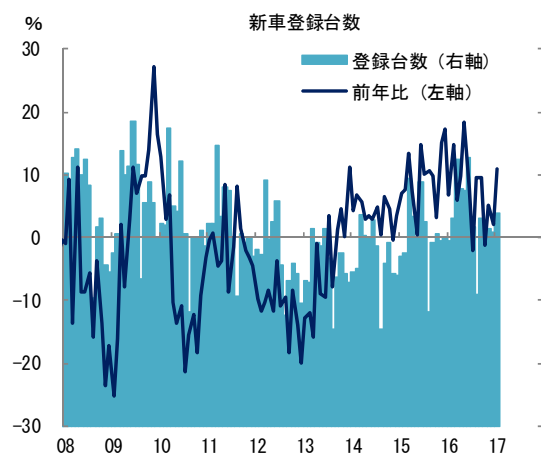
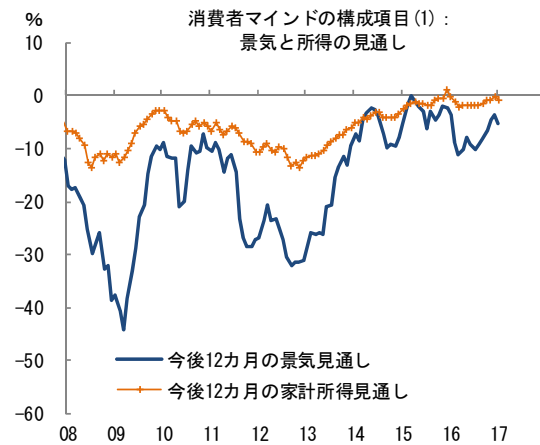
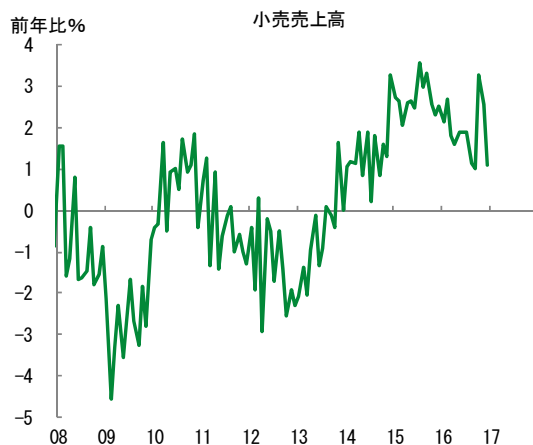
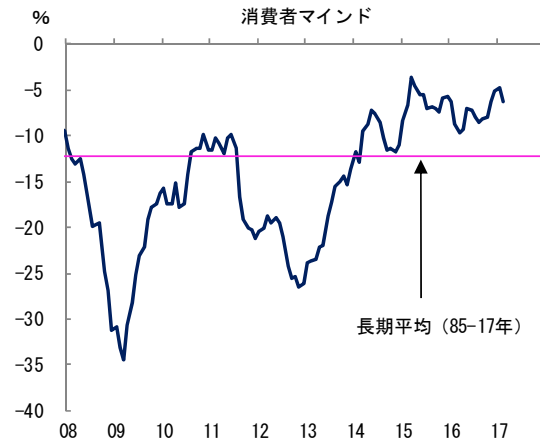
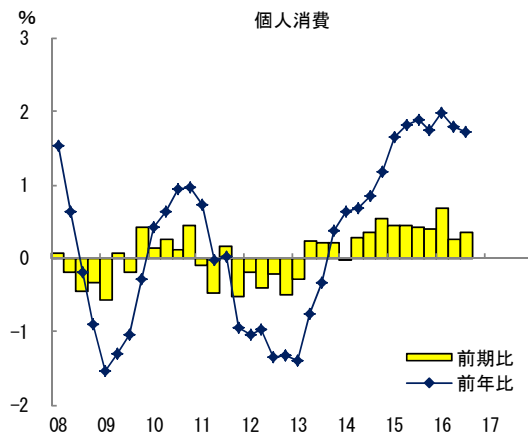


注：鉱工業セクター景況感の在庫判断は逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、Eurostat、欧州委員会、Haver Analytics データより大和総研作成

## ユーロ圏 消費

- 12月の小売売上高は前年比+1.1%に減速したが、10-12月期で見れば前期比+0.8%の高い伸びとなり、引き続き個人消費がGDP成長率の牽引役だったと推測される
- 新車登録台数は12月の前年比+2.1%から1月は同+11.1%へと加速
- 2月の消費者マインド（速報値）は-6.2%と6カ月ぶりに前月比で悪化した

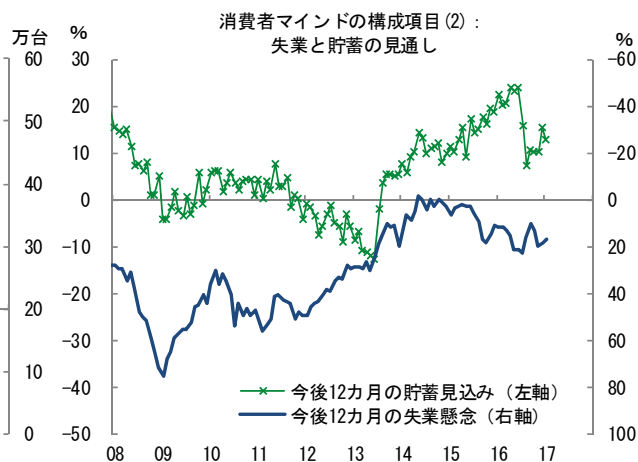
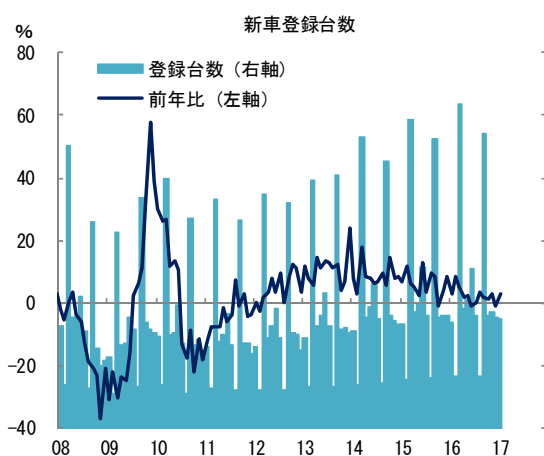
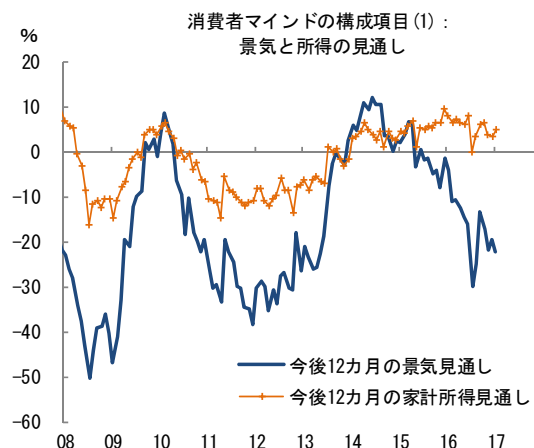
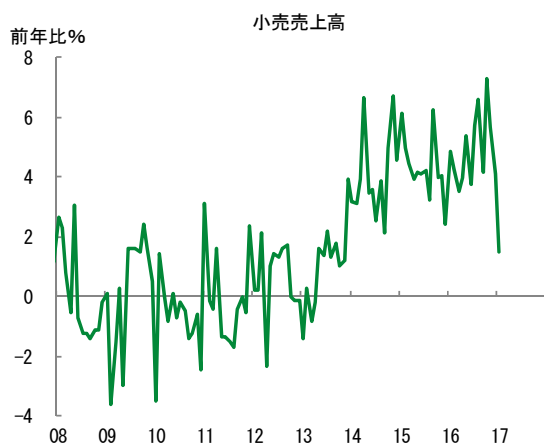
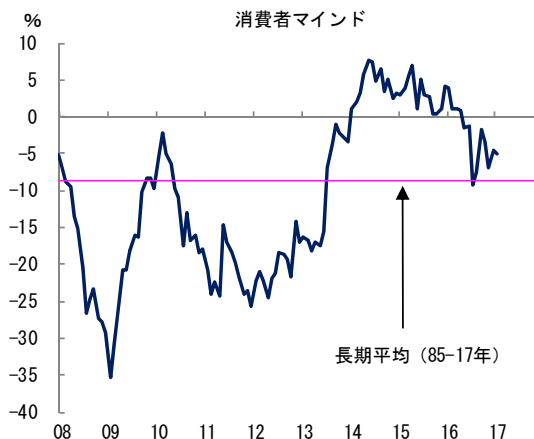
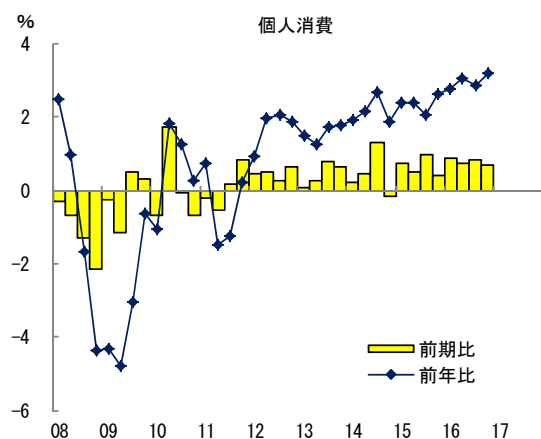


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：Eurostat、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

## 英国 消費

- 1月の小売売上高は、ガソリンと食品の価格上昇が重石となって前年比+1.5%へ急減速
- 1月の新車登録台数は前年比+2.9%となり、12月の同-1.1%から持ち直した
- 消費者マインドは1月に-5.1%へ小幅悪化。85年以降の長期平均はまだ上回っているが、景気見通しの悪化を受けてここ1年は悪化傾向にある

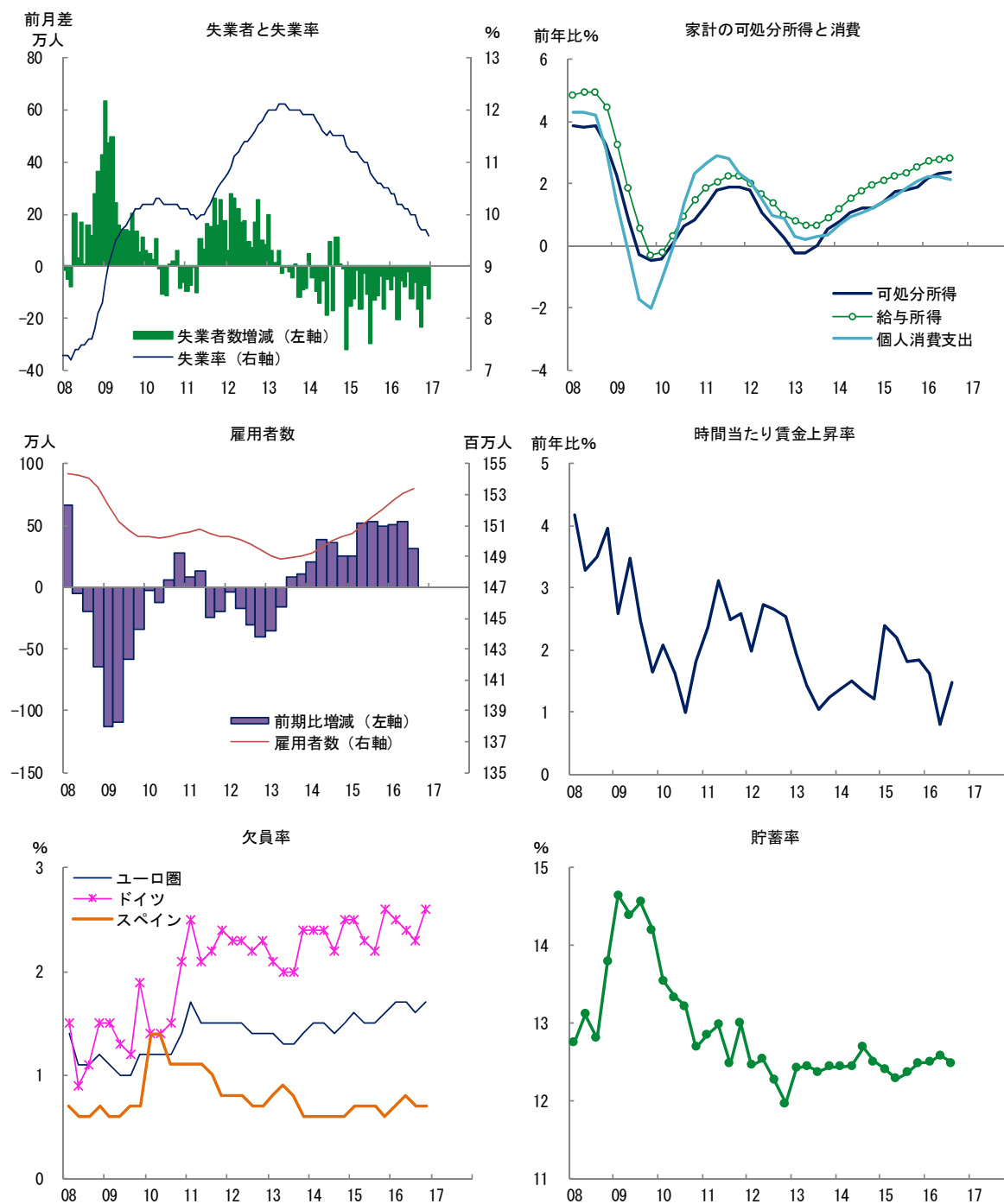


注：消費者マインドの構成項目は「大いに良くなる（増加する）」、「良くなる」、「変わらない」、「悪くなる」、「大いに悪くなる（減少する）」の5つの選択肢から選ばれた回答を加重平均したもの。失業懸念のみ逆目盛（数値が小さいほど、景況感としては良好）

出所：英国統計局、欧州委員会、ACEA データより大和総研作成

## ユーロ圏 雇用・所得

- 12月の失業率は09年5月以来となる9.6%へ低下した
- 16年Q3の時間当たり賃金上昇率は前年比+1.5%とQ2の同+0.8%からは加速したものの、引き続き低い伸び
- 16年Q4の欠員率はドイツで2.6%に上昇し、ユーロ圏でも1.7%となった



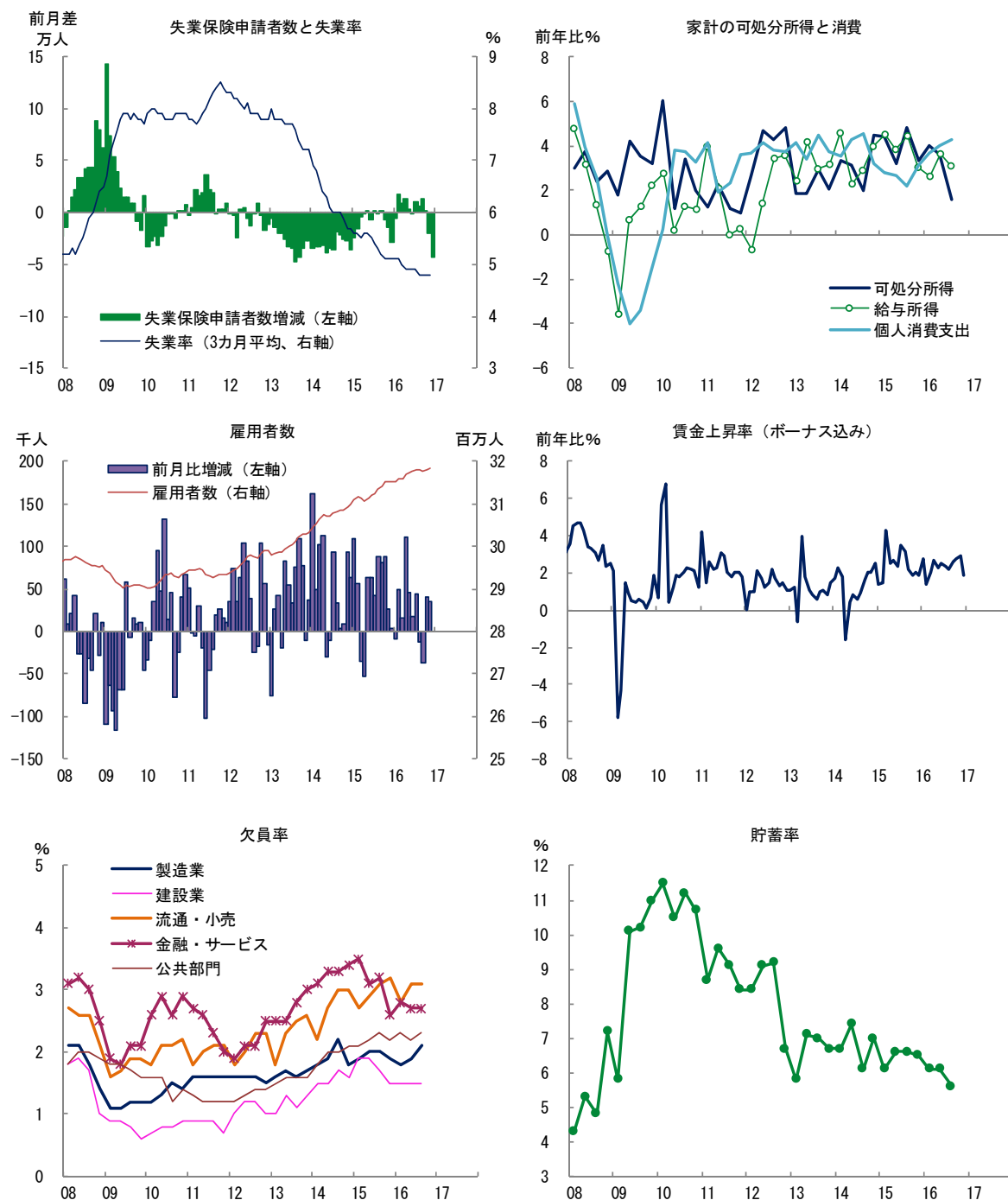
注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) \* 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、ECB データより大和総研作成



## 英国 雇用・所得

- 10-12月平均の失業率は4.8%で横ばい
- ただし、11月の雇用者数は2カ月連続で増加した一方、1月の失業保険申請者数は2カ月連続で大幅に減少した
- 12月の賃金上昇率は前年比+1.9%に減速したが、10-12月平均は+2.5%と過去2年の平均的な伸びである

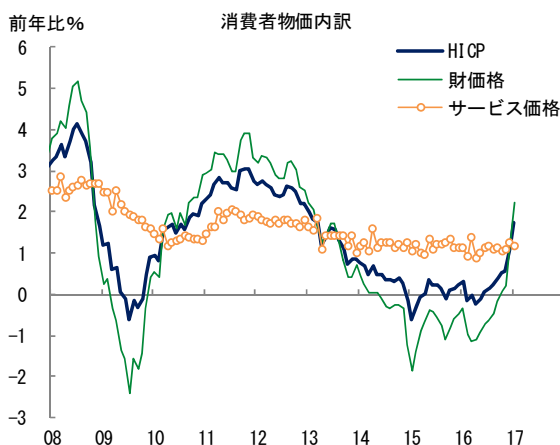
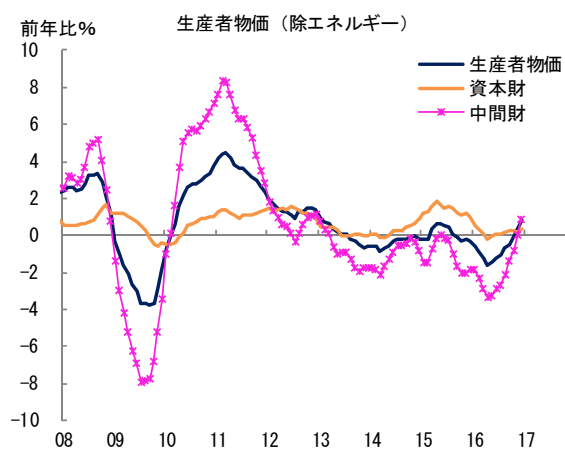
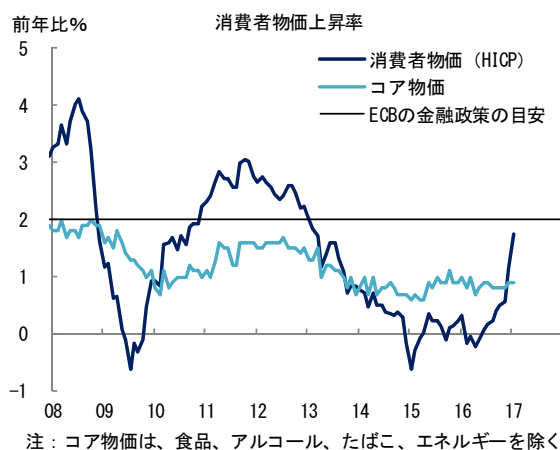


注：欠員率 (Job Vacancy Rate) = Number of job vacancies / (Number of occupied posts + Number of job vacancies) \* 100

出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成

## ユーロ圏 物価

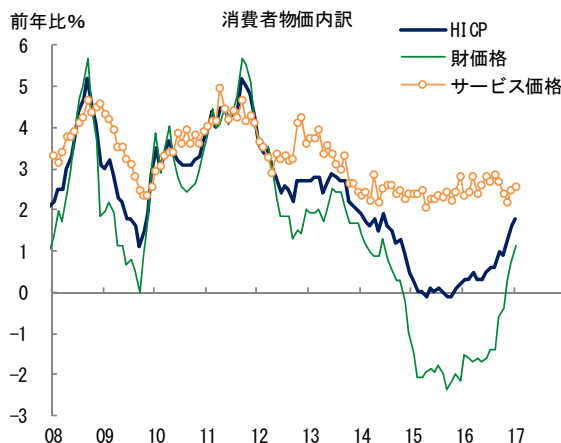
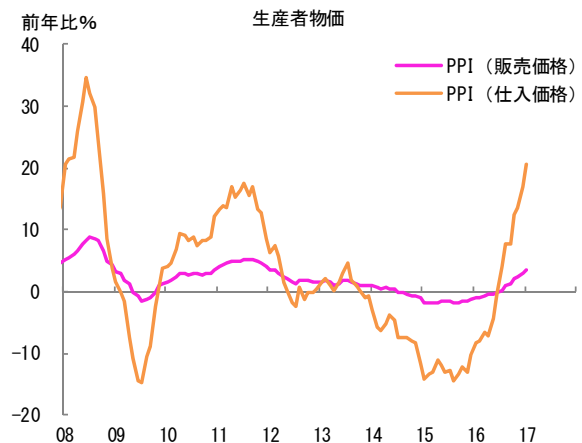
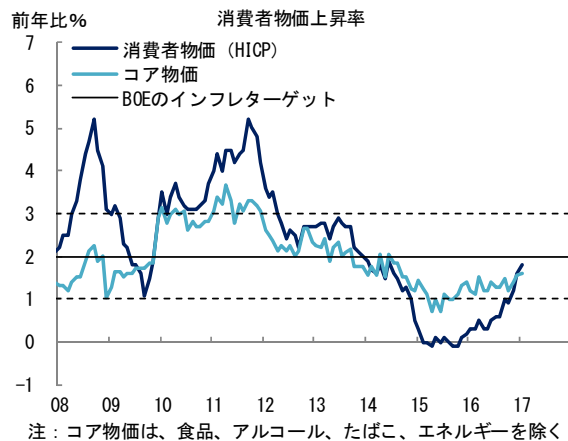
- 1月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+1.8%と13年2月以来の水準に加速。原油価格上昇が主因であり、コア物価上昇率は同+0.9%にとどまっている
- 生産者物価上昇率は12月に前年比プラスに転じたあと、1月は同+0.9%と13年1月以来の水準に加速した
- 1月の原油価格（北海ブレント）は1バレル当たり54.6ドルと小幅ながら続伸



出所：Eurostat、ECB、Haver Analytics データより大和総研作成

## 英国 物価

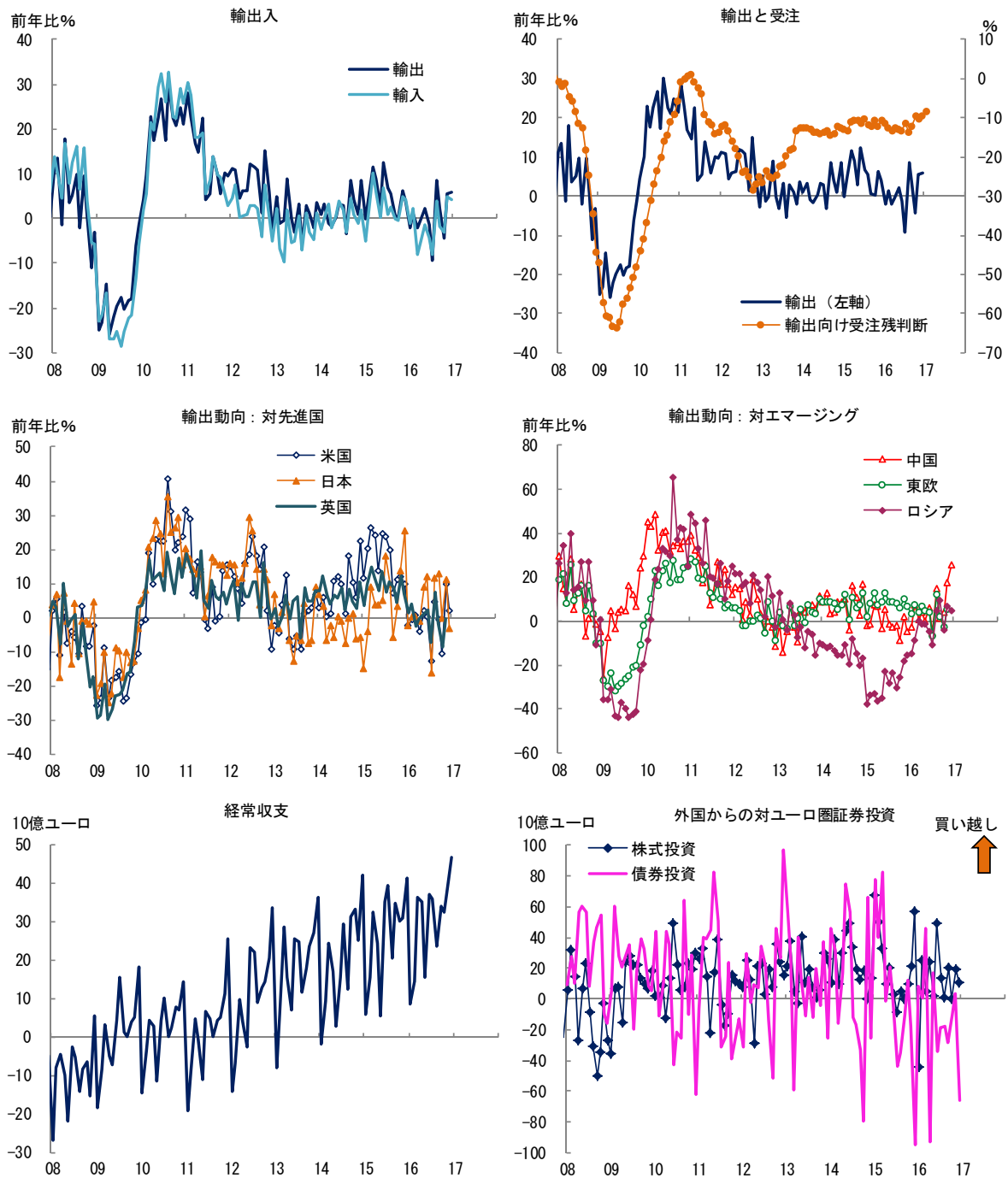
- 1月の消費者物価（HICP）上昇率は前年比+1.8%とほぼ2年半ぶりの高い伸び。エネルギーなどを除くコア物価上昇率は同+1.6%
- 生産者物価上昇率が急加速しており、1月の仕入価格は前年比+20.5%、販売価格も同+3.5%となった
- 1月のポンドの実効為替レートは3カ月ぶりに小幅反落



出所：Eurostat、英国統計局データより大和総研作成

## ユーロ圏 国際収支

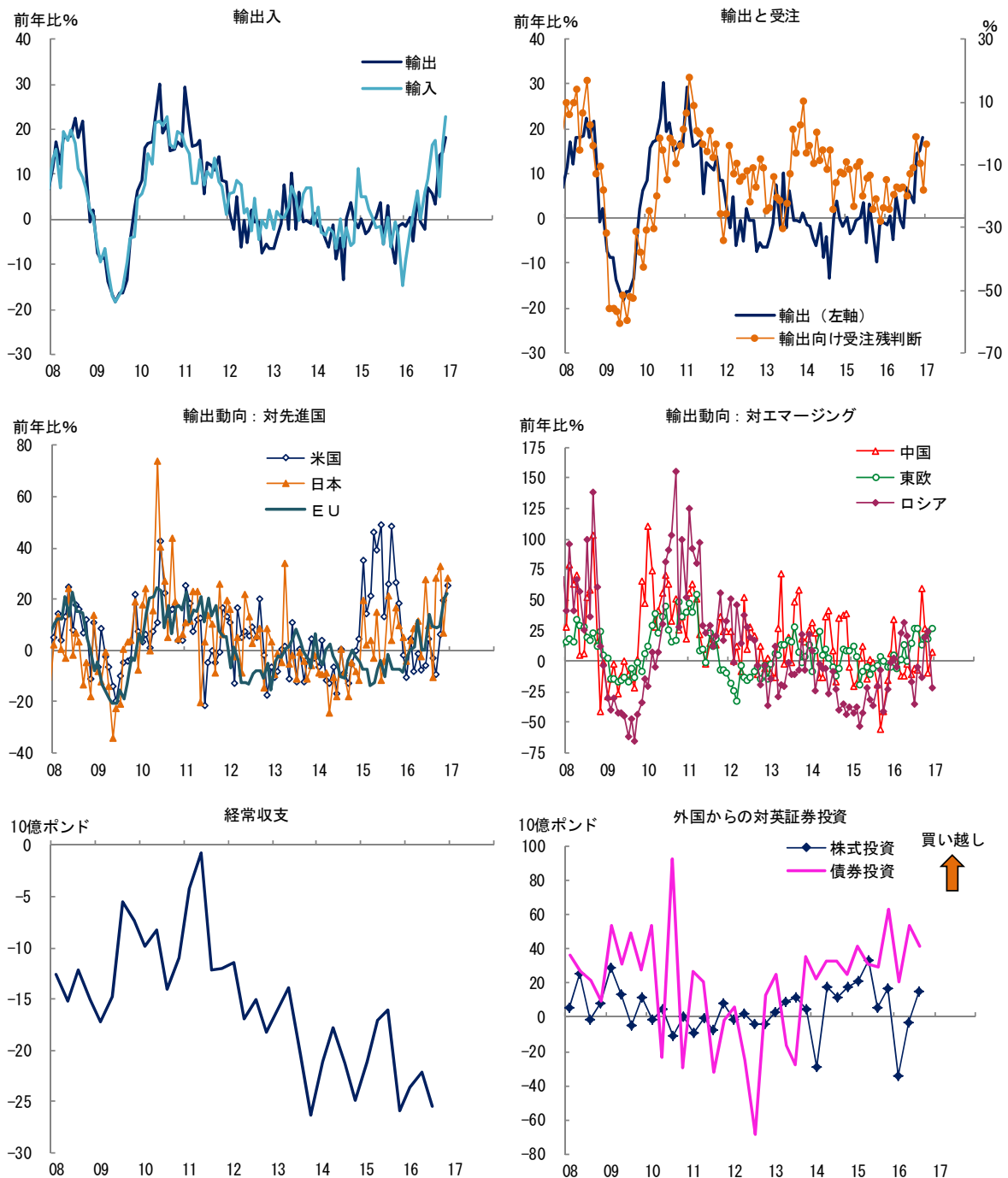
- 12月の輸出は前年比+5.9%、輸入は同+4.2%とそろって拡大
- 12月の相手先別輸出は中国向けが前年比+26.0%、ASEAN向けが同+13.3%と急拡大。一方、ロシア向けは同+4.6%、米国向けは同+1.9%と伸びが鈍化した
- 12月の外国人投資家による対ユーロ圏証券投資は、債券投資が大幅な売り越しとなった



出所：Eurostat、ECB データより大和総研作成

## 英国 国際収支

- 12月の輸出は前年比+18.1%、輸入は同+22.7%とそろって急拡大
- 12月の輸出を相手先別に見ると、シェア47%のEU向けが前年比+22.0%、シェア19%の米国向けが同+25.5%と大きく伸びている
- 16年Q4の財・サービスの貿易収支は-85億ポンドとQ3の-141億ポンドから赤字幅が大きく縮小したため、Q4の経常収支も赤字幅縮小が見込まれる



出所：Eurostat、Haver Analytics、英国統計局データより大和総研作成